

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
かぶりもの ～ピスヘルメット～		全体音楽 高学年 (音楽)	重永 将志

<ねらい>

身体表現での興味関心をひく。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

曲や身体表現の雰囲気を感じやすくするため、キャラクターをつくり、その教師が変装するための道具として探しましたが身近にない。買うと高い。ということで作りました。

○ピスヘルメット

探検家が被る帽子と言えばコシ。

- ①自分の頭のサイズに合ったプラスチックのザルを用意します。ザルの底がでっばっているものは削って平らにする。
- ②厚めのダンボール板を用意し、ザルの縁の少し内側に合わせてダンボールに穴をあけ、好みのつばの長さになるようドーナツ状に切ります。
- ③麻布を準備し、ザルの面に合わせて型取り、ピザ状に切ります。布の端を折り込んで、強力両面テープでザルに貼り付けていきます。
- ④つばの部分は半分ずつ布を貼り付け、重なる部分は布の端を折り込んでおく。
- ⑤できあがった帽子の本体とつばを組み合わせ、グルーガンで貼り付けます。
- ⑥皮(合皮)製のストラップを切って、つばの部分にグルーガンで貼り付ける。
- ⑦ボタンキットで同じ麻布のボタンを作り、帽子の頂点に貼り付けて、ピスヘルメットのできあがり！
- ⑧残ったストラップを使って、首ひもをつくと動いてもズレなくなります。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・キャラクターが定まって、全体指導の教師に注目できていた。教師の動きをまねしようと、注目できる児童が増えた。
- ・ザルのサイズをよく調べていないと、100円ショップでザルを被ることになるので注意。

<その他（材料、費用、購入先等）>

プラスチックのザル、厚めのダンボール、麻布、ボタンキット、強力両面テープ、グルーガン、合皮のネックストラップ 等

